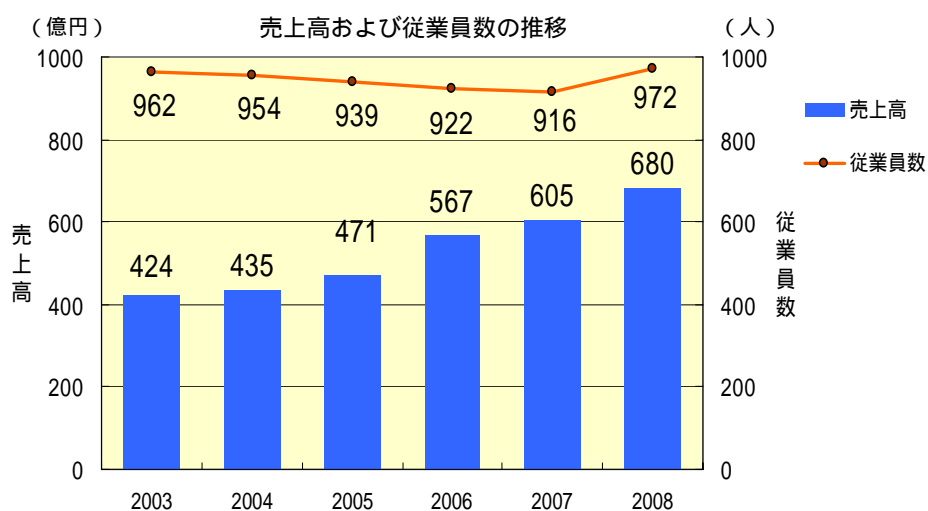


会社概要

商号：新潟原動機株式会社 NIIGATA POWER SYSTEMS CO., LTD.
 設立：2003年2月3日(平成15年)
 沿革：1910年(明治43年) 株式会社新潟鐵工所創立
 1919年(大正8年) 日本初の船用ディーゼルエンジンを開発
 2003年(平成15年) IHIグループとして原動機事業を継承
 本社所在地：東京都中央区八重洲2-9-7
 資本：資本金 30億円
 社長：馬場 五郎
 従業員数：972名
 工場数：4工場 (太田、新潟内燃機、新潟鑄造、新潟ガスタービン)
 支店・営業所：16ヶ所
 海外事務所現地法人：4ヶ所 (中国、オランダ、シンガポール、フィリピン)
 関係会社：ニコ精密機器株式会社
 業績：売上高 680億円



会社概要

主な製品：

下記製品の製造、据付、販売及びメンテナンスを主な事業としています。

(1) ディーゼル機関

船用：4サイクル 90～21,800kW 漁船、客船、貨物船、高速艇、作業船、
その他各種船舶用主機及び補機、遠隔操縦装置、機関監視装置

陸用：4サイクル 132～21,800kW 発電用、ポンプ用、コンプレッサー用、
その他一般動力用機関、機関監視装置

車両用：ディーゼルクー用、ディーゼル機関車用、産業車両用

(2) ガス機関 ガス機関及びデュアルフューエル機関発電装置

(3) ガスタービン機関 200～10,000kW 発電用、ポンプ用

(4) Z型推進装置(略称-Zペラ) タグポート・サプライポート用

(5) 精密部品 ガイスリンガー継手及びダンパ、燃料噴射ポンプ、燃料弁

(6) 鋳造品 内燃機関及び産業機械用の鋳鉄品・特殊鋳鉄品(ノジュラ、バーミキュラ、耐熱鋳物など)



船用ディーゼルエンジン
17HX



船用ディーゼルエンジン
28AHX



ガスエンジン
AG シリーズ



Z型推進装置(Zペラ)



燃料噴射弁

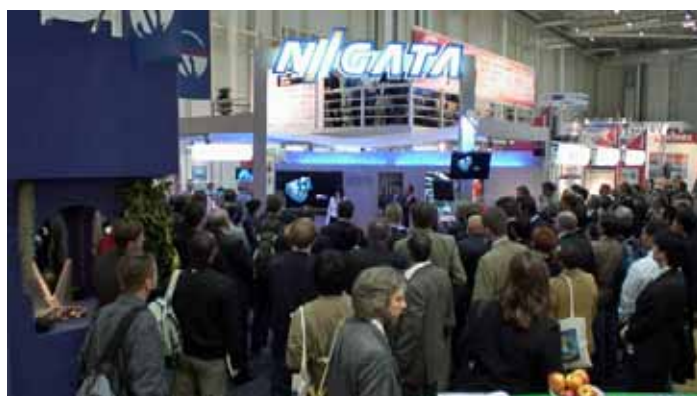
燃料噴射
ポンプ



ガスタービン
CNT-500ERA

2008 年度の主な動き

2008 年	6 月	ニコ精密機器で燃料噴射装置の増産対応として、専用プランジャバレル製造ラインを導入し、稼動開始しました。
2008 年	8 月	船用生産設備の増産投資計画を発表しました。
2008 年	10 月	新型中速ディーゼルエンジン 28AHX を開発、展示会で発表しました。
2008 年	10 月	Z P 生産 3000 台達成しました。
2008 年	10 月	インドネシアの現地法人 PT.NISDEMI が解散しました。
2009 年	3 月	ニコ精密機器で燃料噴射ポンプの生産 10 万台を達成しました。



ドイツで開催された SMM ハンブルク展での 28AHX 披露式の様子



28AHX 模型

環境への取組みの経緯

2001 年	2 月	(株)新潟鐵工所 新潟内燃機工場第一回環境改善委員会 2003 年新潟原動機発足後も活動を継続
2003 年	10 月	全部門 ISO9001 統合拡大審査認証取得
2004 年	4 月	全部門 ISO14001 拡大審査認証取得
2004 年	10 月	環境報告書創刊ワーキンググループ発足
2005 年	4 月	新潟地区廃棄物削減委員会発足
2006 年	7 月	環境報告書創刊
2006 年	12 月	第 2 種エネルギー管理指定工場（太田・新潟鑄造）による省エネ委員会 発足
2007 年	7 月	環境報告書第 2 号発行
2007 年	8 月	新潟内燃機工場が第 2 種エネルギー管理指定工場に指定
2008 年	4 月	環境小委員会で各工場のゼロエミ活動について審議